

## 日本語教育学会 2020 年度第 6 回支部集会【関東支部】

調査研究推進委員会コラボ企画

私たちの町の日本語教育ワールドカフェ開催報告

主催：公益社団法人日本語教育学会 調査研究推進委員会

開催日時：2021 年 3 月 6 日（土）11:45~13:45

開催方法：オンライン（Zoom）

参加者：19 名

本年度第 6 回目の支部集会（関東支部）で調査研究推進委員会コラボ企画として、「私たちの町の日本語教育ワールドカフェ」を開催致しました。

カフェでは、参加者が [5 つの島国（テーマ）](#) に分かれて意見交換を行いました。今回の島国は「1. 私の失敗・私の心配」「2. 私の喜び・私の幸せ」「3. みんなの知恵袋」「4. 公共機関とどうつきあう？」「5. 私の興味・私の関心」でした。いずれも地域の日本語教育実践・研究の中で日々感じていること、考えていることを語り合いました。

まず、上記の 5 つの島国から自身の母国を決め、母国のテーマについて話し合い、そこで出た意見を Padlet というオンラインツールに記録しました。その後、他国に移動し、他国で話し合われたことの情報共有を行いました。さらに、母国に戻り、それぞれが他国で得た情報を共有しました。最後に、すべての参加者がメインルームに集まり、カフェマスターのファシリテートのもと、各国で話し合われたことを報告しました。また、カフェマスターからワールドカフェと[樹形図](#)との関連について説明がありました。

今回は支部集会がオンライン開催となったことを受け、ワールドカフェも初のオンライン開催となりました。島国ごとの話し合いはブレイクアウトルームを活用し、参加者が各自でブレイクアウトルームを移動しました。参加者の方々が Zoom に慣れていたこともあり、オンライン上の大きなトラブルもなくスムーズな進行ができました。

話し合われた内容は、地域日本語教育における若手人材の不足、オンライン授業の工夫、外国にルーツを持つ子供に対する学校現場の対応の課題等で、具体的な事例が多く挙げられていました。

オンライン実施ということで通常のワールドカフェに比べ、参加者は少なかったのですが、その分、一人一人がしっかりと声を発する機会があり、非常に活発な意見交換が行われました。参加者からは、「オンラインということでかなり緊張していたが、次第に緊張も解けて楽しく話げできた」「こういう時だからこそ、地域や専門の違う人々とつながることができる良い機会であった」などの声が寄せられました。

（文責：調査研究推進委員会）